

Relationship

JTSU-E Shinagawa Mail News



JTSU-E 品川支部

JR EAST TRANSPORT SERVICE WORKERS UNION-SHINAGAWA

2021.10.17
NO.009

一部管理者による輸送サービス労組への暴言を許すな!

一部管理者による暴言を許さない!
安全な職場を皆んなでつくろう!
10月5日9時過ぎに矢向踏切において異音感知が発生した。幸いにして異常は無かった。
この感知に対して、一部管理者が「置き石をしたのは輸送サービス労組だ」との暴言をした。絶対に許せない!
鉄道を生業にしている私たちは、お客さまの命、自分の命を守るために常に安全を最優先にしてきた。そのことは、労使共通の最優先課題として担ってきている。この暴言はお互いの信頼関係を破壊した。何よりも、そこで働いている私たち組合員への冒涇だ。そして、鉄道会社の管理者として言う言動ではない。
この暴言の真意は輸送サービス労組を敵対し、組織破壊が目的である。そして、会社の意志として現れたことに他ならない。分会は一部管理者に以下のよう
に通告した。(以下の内容は一部管理職には伝えず)

- ①この暴言は輸送サービス労組への名誉毀損
- ②輸送サービス労組組合員への侮辱発言
- ③この発言の主旨は輸送サービス労組がいかにも列車妨害をするとの印象操作による組織破壊と不当労働行為
- ④このような発言をする管理者は、鉄道会社の管理者として不適格であること
- ⑤上部機関に事実を報告する以上5点

私たちはあらゆる組織破壊には屈しない。
私たち分会は、これからも皆んなで議論し、皆んなで声掛け合って事故予防し、最優先課題である「安全」をつくり出していこう!
輸送サービス労組 田町運転区分会

【事象について】

10月5日9時過ぎに矢向踏切において異音感知が発生した。

この感知に対して「一部管理者が置き石をしたのは輸送サービス労組だ(事実ではない)暴言をした。」

田町運転区での事象

このような一部管理者の言動は、会社として輸送サービス労組に対して「敵視」していることの表れなのではないでしょうか?

JRバス関東不当労働行為事件では都労委から「会社の意による不当労働行為が認定される」などJR東日本グループのESG経営に関わることが指弾されています。

我々はこのような職場風土・会社を見過ごす訳にはいきません!

安全安定輸送を担っている組合員に対して非常に悪辣で最低な暴言だ!
一部管理者による悪意に満ちた事実無根の発言は許容できない!